

INTERVIEW

35歳 だった

モノづくり精神のソリユーション

ニューヨーク州弁護士

大橋 弘昌

四国に住む16歳の少年から手紙が届いた。「生まれて初めて手書した」というそれには、丁寧に感謝の言葉がつけられていた。人生初の自分の用紙のテレビを購入した際、大幅な値引獲得に成功したのは、大橋の初の著書『負けない交渉術』の内容を実践した結果だという。

東京は港区南青山で育ち、中学から私立へ通う。大学では、初めて地方出身者と出会った。26歳まで親元で暮らしていた大橋にとって、アメリカでの学生生活は、「アオヤマ」も「ゲーオー」も知らないクラスメイトばかりの新鮮なスタートだった。

現在の法律事務所の創業、パートナー、ジェフ・ホーンと出会うたのは、ダラスの日系協会副会長として、テキサスと日本の文化交流に携わっていたころだ。ホーンは大阪で英語を教えていたこともある親戚の家。職場が同じビルにあったことから、よく一緒に食事に行くようになる。将来を語り合ううちに、「二人ならもっと自由に、理想の法律事務所を作ることが出来る」という確信が生まれる。その年の同時多発テロ事件が、独立への話し合いに拍車をかけた。

35歳で独立したのは、我ながら英断だったと振り返る。まだまだ体力も気力もある40代の今、すでに「創業10年」が蓄積されているのは、財産だと。

「モノづくり」にあこがれを抱いている。「クリエーティブなプロダクト」というのは、映画でも服でも、買い手は笑顔でやってきて笑顔で帰っていきませよ。だけど、弁護士は、依頼主が争いやフラストレーションの真つただ中にいる状態で出会います。だからこそ、笑顔で完結させたいという。クリエーターにモノづくりという舞台があるのに対して、弁護士は「応援団のようなもの」と表現する。出版して本という「形」が残ったことで、クリエーターの世界に少し近づいた。「日本人は海外でもっと活躍できる」という思いで、

問題解決の思考能力、不確定なものに対するチャレンジ精神、そして実行に当たり周囲や相手を説得するスキルを磨けば、日本の産業や文化は、今以上にグローバルに飛躍できると大橋は信じている。少年の手紙は、自分の著書が日本人の国際舞台での可能性を広げた、という手応えだった。

日本の大学卒業時に受けたTOEICは、「1990点満点のたった2950点。留学を決心した後、大学受験用の参考書を買って直して、英語の基礎を学び直した。」

35歳で独立したのは、我ながら英断だったと振り返る。まだまだ体力も気力も

「モノづくり」にあこがれを抱いている。「クリエーティブなプロダクト」というのは、映画でも服でも、買い手は笑顔でやってきて笑顔で帰っていきませよ。だけど、弁護士は、依頼主が争いやフラストレーションの真つただ中にいる状態で出会います。だからこそ、笑顔で完結させたいという。クリエーターにモノづくりという舞台があるのに対して、弁護士は「応援団のようなもの」と表現する。出版して本という「形」が残ったことで、クリエーターの世界に少し近づいた。「日本人は海外でもっと活躍できる」という思いで、

3冊目を執筆中だ。「優秀で勤勉だけれど、「ナイーブで臆病なところが、海外から見えていて歯がゆい。アジア圏でダントツに低い英語力、上が詰まってる若い層に仕事が行き渡りにくい年功序列、データでは女子学生の方が成績は良いのに、「フォーチュン500」の日本企業に女性取締役がほとんどいない現実など、日本の成長を阻んでいるような事象を大橋流に分析しているところだ。海外在住の「アウトサイダー」の視点ではなく、同じ日本人、「インサイダー」の切り口で。

いわゆる「山の手育ち」。

やりがいはいあった。だが、その業績を認められていた。

「日本人は海外でもっと活躍できる」という思いで、

「争いごとを好まない、控えめな日本人」を自認。特許から企業の吸収合併まで、「大橋&ホーン」だからこそ成し得る「クリエーティブなディール」を生み続ける。

敬称略(田中遊子)



おおはし・ひろまさ

東京都出身。慶応義塾大学法学部卒業後、西武百貨店、山一証券勤務を経て来米。サザンメソジスト大学法科大学院卒業後、テキサス州の大手法律事務所「ヘインズ・アンド・ブーン」に就職。2002年、パートナー5人と、ニューヨークとダラスで「大橋&ホーン法律事務所」を設立。日本企業の現地法人など100社以上をクライアントに持つ。著書に『負けない交渉術』『負けない議論術』(ダイヤモンド社)がある。現在、日本のグローバル化のサポートを目指した3冊目を執筆中。
www.ohashiandhorn.com

2001 35歳だった年の できごと

- 水産高実習船「えひめ丸」ハワイ沖で沈没
- エネルギー卸売り世界最大手のエンロン破綻
- 中央省庁再編で1府12省庁に
- ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)オープン
- 9月11日、米国同時多発テロ事件が発生